

仁田校区地域づくり計画書



平成28年12月

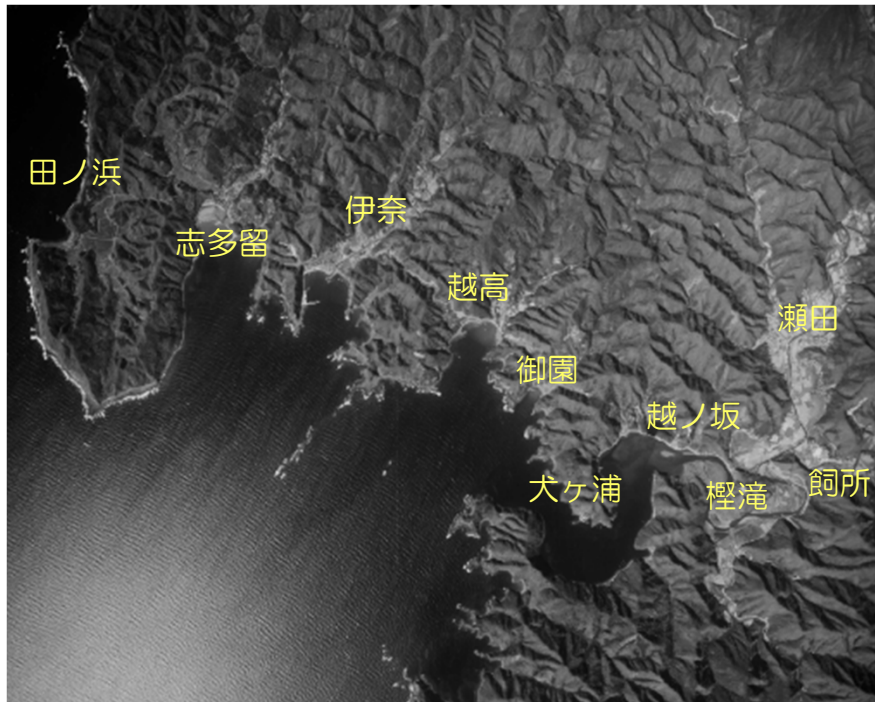
仁田校区：田ノ浜地区、志多留地区、伊奈地区、越高地区、御園地区
犬ヶ浦地区、越ノ坂地区、檜滝地区、瀬田地区、飼所地区

目次

- 1 仁田校区地域づくり計画書の位置づけ・・・p.2
- 2 地域の概要・・・・・・・・・・・・・・・・p.3
 - 仁田校区の概要・・・・・・・・p.3
 - 仁田校区地図・・・・・・・・p.4
 - 仁田校区の人口・・・・・・・・p.5
 - 各地区の行事・・・・・・・・p.6
- 3 地域の現状（課題・いいところ）・・・p.9
- 4 仁田校区の目指すもの・・・・・・・・p.10
- 5 取り組み計画・・・・・・・・・・・・p.11
- 6 地域づくり計画策定の流れ・・・・・・・・p.17

（付録）仁田校区の意見まとめ

仁田校区航空写真



1. 仁田校区地域づくり計画書の位置づけ

仁田校区では少子高齢化が一段と進んでおり、特に旧伊奈校区は高齢化率が非常に高く、それに伴う課題は年々深刻化している。こうした地域は、集落単位のみでの地域づくり活動は厳しく、将来的に地域を維持していくことは困難であると思われる。また、店・病院・郵便局等がある中心部から離れた地域や、移動手段を持たない高齢者への対策と仕組みづくりが求められている。そのため、地区単位の地域づくりにとどまらず広範囲で活動していくことで、より効果的に校区全体を活性化することができると考えられる。

これらのことを踏まえ、仁田校区全体で地域づくりに取り組み『誰もが安心して、楽しく暮らせる地域』『人口が増えて、活気と笑顔のあふれる地域』を目指す。

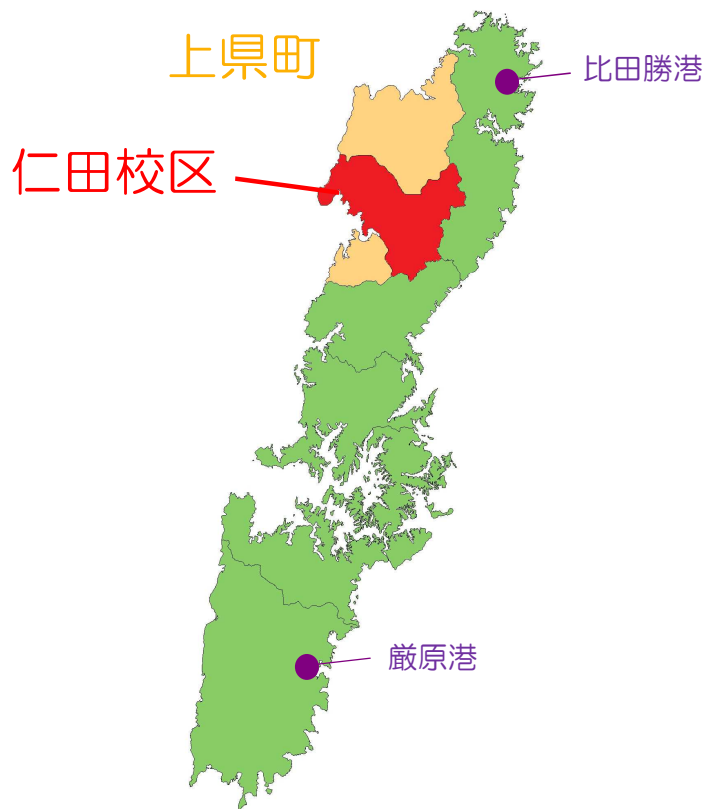
なお、本計画は、校区全体での取り組みと、各地区それぞれの取り組みの両方を含む。すでに瀬田地区・志多留地区では、平成24年3月に地域づくり計画ができており、それに沿った活動を展開している。

最後に、今回完成した計画書の内容が今後地域で取り組むことのすべてではなく、本計画書にある取り組みをできることから実行していく中で、地域のやる気や自信の創出につながり、新たに取り組むべきことが見え、次の活動へと展開していく、ということを期待している。

2. 地域の概要

仁田校区は上県町の南西部に位置し、北部には古くから霊山として信仰されてきた、対馬上島の最高峰『御嶽』（479m）がそびえ立っている。その下流には、御嶽山を水源とした対馬最大の流域を誇る仁田川が流れ、初夏になると鮎の遡上が見られる。旧仁田村10地区（田ノ浜地区、志多留地区、伊奈地区、越高地区、御園地区、犬ヶ浦地区、越ノ坂地区、檜滝地区、瀬田地区、飼所地区）から構成され、2016年2月現在、人口は1,291人、世帯数は581世帯である。

近年では少子高齢化が進み、産業の担い手の確保、学校や公共施設等の存続が課題となっている。



<産業>

産業は、田ノ浜～越ノ坂までの海沿いは漁業、檜滝・瀬田・飼所は農林業や建設業が中心となっている。主な農作物は、米、しいたけ、そば、アスパラガスなど、また海産物ではアカムツ、サバ、アナゴ、サザエなどがあり、伊奈崎沖で水揚げされたサバは、『いなサバ』としてブランド化されている。

<観光・史跡>

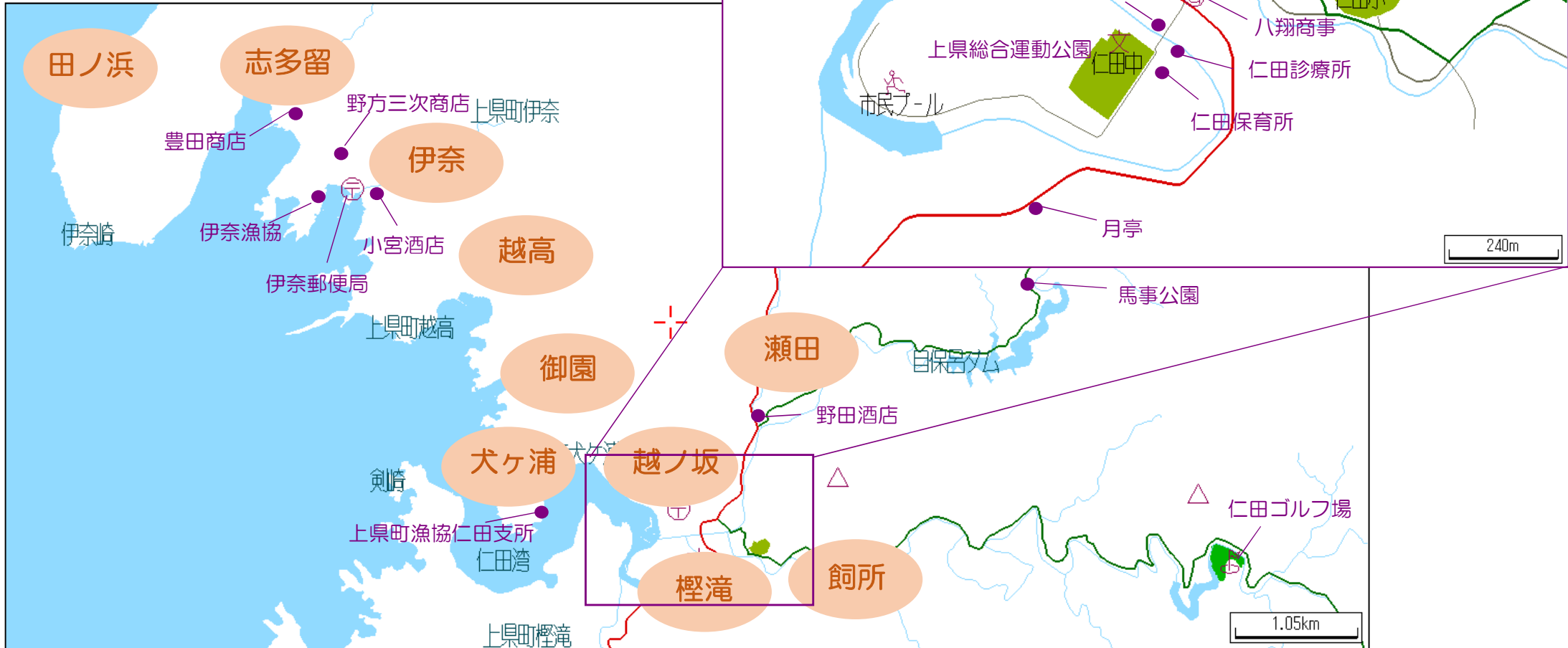
観光スポットとしては目保呂ダム馬事公園、仁田ゴルフ場があり、毎年10月には馬事公園で対馬初午祭が開催される。また、田ノ浜平野はツルが飛来し、ツシマヤマネコも生息する自然豊かな地域である。越高地区には越高遺跡があり、対馬で知られる最古の遺跡であると言われている。志多留地区には、対馬で最初に発見された貝塚である志多留貝塚や、大將軍山古墳などがある。

<伝統・行事>

それぞれの地区が昔からの伝統行事を継承し守ってきたが、少子高齢化により廃止されたり簡素化されたりしている。しかしながら、越高・御園・犬ヶ浦・瀬田・飼所などでは数年前からホケンキョが復活し、再び正月の行事となりつつある。また、瀬田の伝統芸能である『あやきり』が仁田中学校の総合学習に取り入れられているなど、伝統を継承・保全しているという動きも始まっている。

仁田校区地図

中心部拡大図



仁田校区の人口・世帯数
(2016年2月末現在)

	人口	世帯数
田ノ浜	21	10
志多留	70	39
伊奈	112	71
越高	54	23
御園	112	39
犬ヶ浦	132	50
越ノ坂	56	22
檜滝	255	109
瀬田	284	130
飼所	195	88
合計	1,291	581



仁田校区の将来人口予測

旧仁田小校区（御園～飼所）

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
5～14歳	122	74	47	31	19	11
15～64歳	570	472	348	258	191	140
65歳～	306	318	341	329	299	260
総人口	1040	894	755	629	516	416

旧伊奈小校区（田ノ浜～越高）

	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
5～14歳	6	7	7	4	2	1
15～64歳	117	83	51	34	23	18
65歳～	142	138	130	108	85	62
総人口	271	232	189	147	111	82

資料) 九州経済調査協会

20年後には、人口が現在の半分になり、児童生徒の数は仁田校区全体でわずか12名になることが予想される。

各地区の行事

	全体	田ノ浜地区	志多留地区	伊奈地区	越高地区	御園地区	犬ヶ浦地区	越ノ坂地区	檜滝地区	瀬田地区	飼所地区
4月						弘法様	引き継ぎ常会 金毘羅様 (183/10) 弘法様			地区総会(事務 引き継ぎ) 弘法大師様 (183/21)	金毘羅様宵宮 (183/9) 金毘羅様 (183/10)
5月				お経様(11日)						火の神様 (183/28)	村清め(1日) 火の神様 (183/28)
6月	クリーン アップ作戦		地区委員会 (年間行事 内容検討)		彦山神社祭 住吉神社祭						
7月						森乃神社祭 (186/1)	鶴鶴神社祭・天 台矢布佐神社祭 (186/1)			瀬田区初午祭 (ヤクマ)	
8月		漁願祭	五王神社例 祭・漁願祭 (17日)	精霊流(15日) 漁願(17日) 伊奈久比神社・ 志多留理刀神社 大掃除(24日) 大祭(25日)		盆踊り (14日～ 16日)	道具揃え (13日) 施餓鬼 (15日) 漁願(16日)		国本神社 盆祭 (16日)	施餓鬼(15日) 国本神社盆祭 (16日)	施餓鬼(15日) 地区ゲートボール 大会(16日) 国本神社盆祭 (16日) 天道神社お祭 (17日)
9月	小中学校運 動会 保育所運動 会	重八幡神社祭		お経様(11日) 敬老行事 (15日)		森乃神社祭 (ねんじゅ うがん)	敬老会			敬老会	村清め(1日) 敬老会

	全体	田ノ浜地区	志多留地区	伊奈地区	越高地区	御園地区	犬ヶ浦地区	越ノ坂地区	檜滝地区	瀬田地区	飼所地区
10月	仁田校区グラウンドゴルフ大会						金山宮祭 (10/7) 火の神祭 (10/26)		国本神社大祭 (10/1)	国本神社大祭 (10/1) 対馬初午祭	国本神社大祭 (10/1) 総会・集落清掃 (10/9)
11月	中学校文化祭 小学校学習発表会		五王神社例祭 (11日)		彦山神社祭、 住吉神社祭		金毘羅祭 (10/10)			コスモス祭	金毘羅様宵宮 (10/9) 金比羅様 (10/10)
12月			五王神社例祭 しめ縄づくり				鷺鷥神社祭・天台矢布佐神社祭 (11/1)			目保呂ダム 周辺植樹	
1月		荒神様祭 お堂開き 恵比寿様祭	五王神社祭前 夜祭(4日) 大祭(5日) 例祭(28日) 荒神祭	大般若(3日) お経様(11日) 伊奈久比神社・ 志多留理刀神社 大掃除(24日) 小祭(25日)	ホケンキョ 彦山神社祭 住吉神社祭	ホケンキョ	初寄り ホケンキョ	地区総会		初寄り お堂開き ホケンキョ	大般若(3日) 初なみ様(5日) 村清め (6、18、28日) ホケンキョ(7日) 一番通夜(17日) 二番通夜(27日)
2月											
3月		地区総会	地区総会	地区総会	地区総会	地区総会			地区総会	地区総会	地区総会



仁田保育所運動会



仁田中学校文化祭



国本神社大祭



対馬初午祭



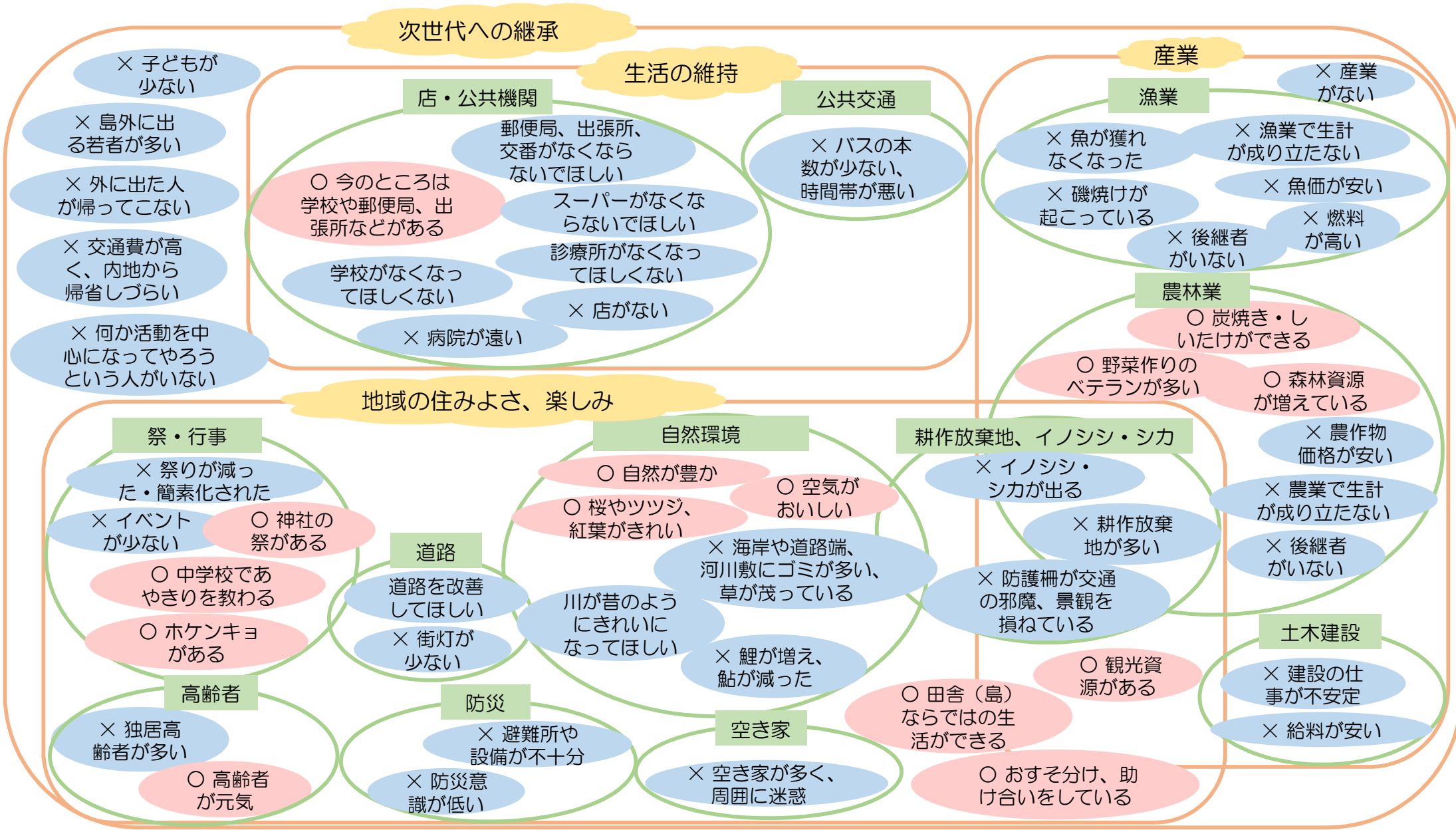
仁田校区グランドゴルフ大会



ホケンキョ (飼所地区)

3. 地域の現状（課題・いいところ）

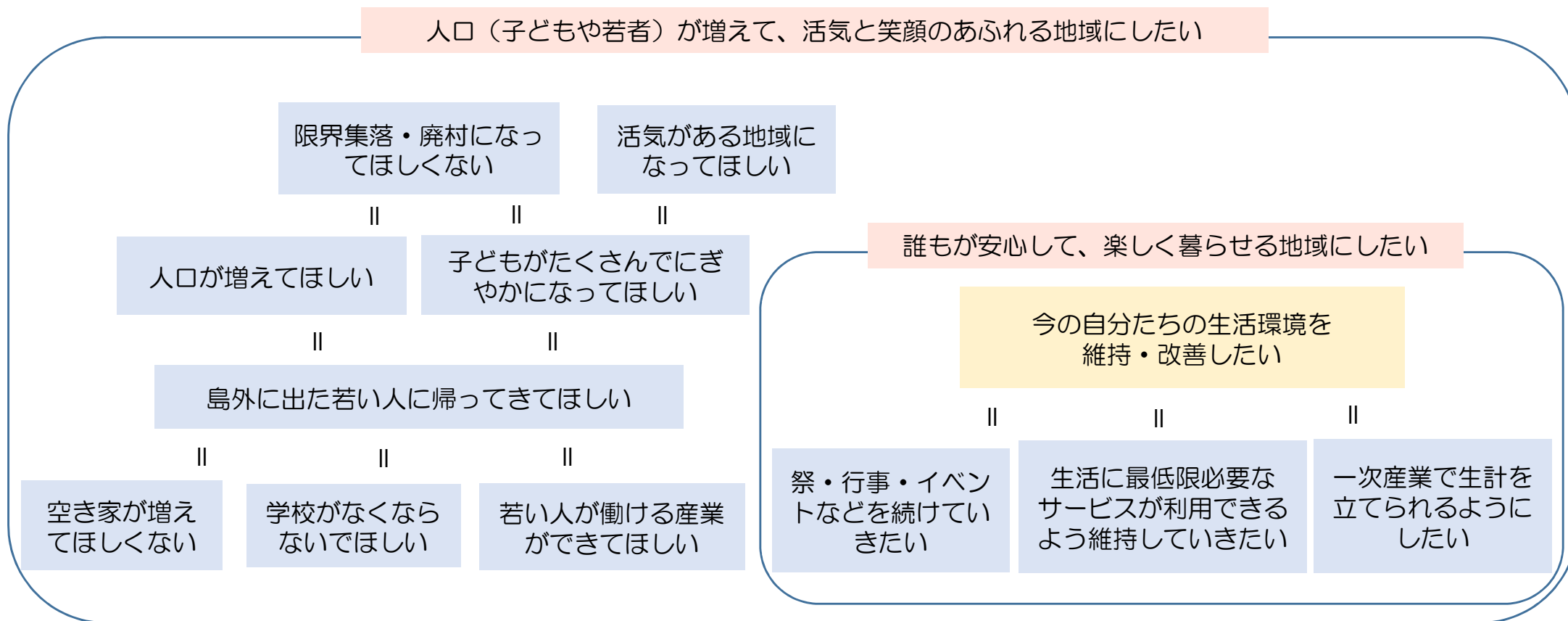
住民アンケート、策定委員会での意見をもとに、仁田校区の課題やいいところの主なものをまとめました。（詳細は付録を参照）



4. 仁田校区のめざすもの

地域のみなさんの声（住民アンケート、策定委員会）

「こうなってほしい」「こうなってほしくない」をまとめると・・・



・誰もが安心して、楽しく暮らせる地域にしたい

・人口（子どもや若者）が増えて、活気と笑顔のあふれる地域にしたい

という2点が浮かび上がってきました。

5. 取り組み計画

目標

- 誰もが安心して、楽しく暮らせる地域
- 人口（子どもや若者）が増えて、活気と笑顔のあふれる地域

を達成するために、仁田校区として、以下のことに取り組んでいきたいと思いを。

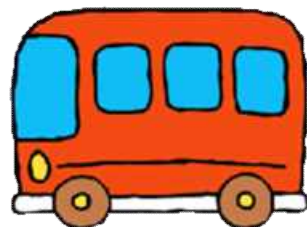
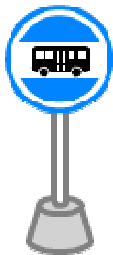
校区での取り組み項目

◆ 地域の足を確保する

• コミュニティバスの導入

交通の便が悪く、車を持たない高齢世帯の多い、田ノ浜～榎滝間で、住民が運行するコミュニティバスを導入します。

将来的には、仁田（榎滝・飼所・瀬田）循環型コミュニティバスも導入したいと考えています。



◆ 人々が集まる場をつくる

• 地区対抗スポーツ大会の開催

校区でスポーツ大会を行い、地域の人同士の交流を深めます。

• 農林水産物を持ち寄った朝市の開催

漁業集落からは海産物、農業集落からは農作物を持ち寄り、朝市を開催します。



各地区での取り組み項目

	取り組み項目	該当地区	取り組みの時期			取り組み主体
			早急に	2～3年先	将来的に	
産業の 活性化	有害鳥獣対策（地域全体で取り組み、被害の縮小と作業の軽減を図る）	田ノ浜、志多留、 越高、犬ヶ浦、 越ノ坂、檜滝、 瀬田、飼所	○			地区 市に要望
	後継者不足の解消	瀬田		○		地区
	森林資源の消費対策	瀬田		○		市に要望、森 林組合、認定 林業事業体な ど
	炭焼き・椎茸・米・野菜・牛飼い等、地区協働隊の結成	瀬田			○	地区
	農林水産物を持ち寄った朝市の開催	校区	○			校区
	漂着ゴミ対策	田ノ浜、志多留、 伊奈、越高、 犬ヶ浦、越ノ坂、 檜滝	○			県・市に要望
	水産加工場の設置（水産物の付加価値を高める取り組み）	犬ヶ浦			○	地区
	観光業	自然資源を活かした観光地づくり活動（田ノ浜に生息するメダカ、アキマドボタルなど）	田ノ浜			○

	取り組み項目	該当地区	取り組みの時期			取り組み主体
			早急に	2～3年先	将来的に	
祭・行事の継承 交流の促進	祭りや行事の継承と住民参加の促進活動	越高、犬ヶ浦、 瀬田、飼所	○			地区
	地区対抗スポーツ大会の開催	校区	○			校区
	目保呂ダム花見常会の実施	瀬田	○			地区
高齢者の健康促進、 見守り対策	敬老会（会食、カラオケ等）の実施	犬ヶ浦	○			地区
	高齢者の健康増進活動の実施（ゲートボール・グランドゴルフ大会の実施）	飼所	○			地区
	高齢者の見守り体制の構築（地域見回り隊の結成）	瀬田、飼所			○	地区
	朝のラジオ体操の奨励（地域住民の健康増進と一人暮らし見守り対策）	志多留、瀬田			○	地区
公共交通の整備	コミュニティバスの導入（田ノ浜～榎滝間）	田ノ浜、志多留、伊奈、越高、御園、犬ヶ浦、越ノ坂、榎滝	○			地区、市
	コミュニティバスの導入（榎滝・瀬田・飼所循環線）	榎滝、瀬田、飼所		○		校区、市

	取り組み項目	該当地区	取り組みの時期			取り組み主体
			早急に	2~3年先	将来的に	
自然環境・景観の保全	ベンチの設置による憩いの場づくり	御園	○			地区
	通学路・河川敷に花の植栽	志多留、飼所		○		地区
	道路・河川敷の清掃	犬ヶ浦、越ノ坂、 檜滝、瀬田、 飼所	○			地区
	不法投棄防止の看板設置	瀬田、飼所	○			地区 市に要望
	河川環境の改善（鮎、ツガニを守るための鯉の駆除）	犬ヶ浦、越ノ坂、 檜滝、瀬田、 飼所		○		地区
	ダム（仁田、目保呂）の水質改善（ダム湖の定期的な放流）	瀬田、飼所				県に要望
	シカ・イノシシ対策ネットによる景観悪化及び交通障害への対策	瀬田		○		地区 市に要望
	空き家の環境改善対策（雑草繁茂対策等）	瀬田			○	地区
	集落共有地の樹木整備（神社まわり）	犬ヶ浦	○			地区

	取り組み項目	該当地区	取り組みの時期			取り組み主体
			早急に	2~3年先	将来的に	
生活基盤の整備	道路環境の整備 (志多留：市道志多留第2線・中山線の改良整備) (御園：道路の落石防止整備、犬ヶ浦トンネルの点検と改良整備、御園大橋の点検管理) (瀬田：カーブミラー整備、安全標識設置) (飼所：集落内道路の待避所整備、在家川床版整備)	志多留、御園、瀬田、飼所	○			市に要望 地区
	仁田川管理用道路の維持・管理	檜滝、瀬田	○			県に要望 校区
	通学路の安全対策（シカ・イノシシ対策用の防護ネット設置、道路の死角箇所改善）	瀬田、飼所	○			地区 市に要望
	防犯灯の整備	越高、犬ヶ浦、越ノ坂、檜滝、瀬田、飼所	○			市に要望
	上県総合運動公園の外灯点灯	越ノ坂、檜滝	○			市に要望
	危険箇所（空き地など）の看板設置	瀬田	○			地区 市に要望
	高潮対策	越高、犬ヶ浦、越ノ坂	○			県・市に要望
	港湾・漁港の浚渫	越高、犬ヶ浦、越ノ坂		○		県に要望

	取り組み項目	該当地区	取り組みの時期			取り組み主体
			早急に	2～3年先	将来的に	
防災対策の強化	防災マップ設置と防災訓練の実施（AED・消火栓・防火水槽等配置図の作成・講習会の開催）	犬ヶ浦、瀬田、飼所		○		地区
	区独自の防災組織の結成	飼所			○	地区
	災害時の高齢者支援体制の構築	飼所			○	地区
	目保呂ダム馬事公園の移動通信網整備	瀬田		○		市に要望

6. 地域づくり計画策定の流れ

- 平成24年 3月 瀬田地区、志多留地区の地域づくり計画書作成
- 平成26年 地域マネージャーによる住民対象アンケート配布
11月16日 第1回檜滝・越ノ坂地区地域づくり計画検討委員会
12月10日 第2回檜滝・越ノ坂地区地域づくり計画検討委員会
- 平成27年 5月19日 地域マネージャー校区会議
(地域マネージャーで地域づくり計画策定の方向性・進め方について協議)
5月30日 第1回地域づくり計画策定委員会
(地域マネージャー・区長などで、計画策定の方向性・進め方について協議)
6月6日 第2回地域づくり計画策定委員会
(「生活」、「産業」について協議)
6月27日 第3回地域づくり計画策定委員会
(「次世代」、「集落活動」について協議)
7月25日 第4回地域づくり計画策定委員会
(取り組み項目について協議、策定の進め方の確認)
8月～随時 各地区での住民座談会
12月10日 第5回地域づくり計画策定委員会
(各地区座談会での意見のとりまとめ)
- 平成28年 2月20日 第6回地域づくり計画策定委員会
(計画書素案をもとに、内容・構成について協議)
3月11日 地域マネージャー リーダー・サブリーダー、
内部・外部集落支援員で調整
5月25日 地域マネージャー リーダー・サブリーダー、
内部・外部集落支援員で最終調整

策定委員会・各地区座談会の様子（一部）



第2回策定委員会（6月6日）



御園地区座談会（9月18日）



犬ヶ浦地区座談会（10月1日）



榎滝・越ノ坂地区座談会（10月30日）



榎滝・越ノ坂地区座談会（10月30日）



瀬田地区座談会（12月4日）

仁田校区の意見まとめ

(平成26年に実施されたアンケート結果および策定委員会で挙げた意見)

※田：田ノ浜、志：志多留、伊：伊奈、高：越高、御：御園、犬：犬ヶ浦、坂：越ノ坂、檜：檜滝、瀬：瀬田、飼：飼所
志・計：志多留地区地域づくり計画書、瀬・計：瀬田地区地域づくり計画書

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■次世代・後継者	<p>人口減少・高齢化</p> <ul style="list-style-type: none"> ×人口が少ない(田) ×少子高齢化が進んでいる(御、瀬) ×高齢者が多いので、いずれ人口が一気に減る(御) ×高齢社会となり、夜など一人も見かけない(伊) ×高齢化で社会生活の維持が難しくなりつつある(志) ×高齢社会となり、夢も希望もない(伊) ・人口が増えてほしい(瀬) ・人口が減ってほしくない(志、伊、御、坂、檜、瀬、飼) ・これ以上少子高齢化が進んでほしくない(志、坂、檜、瀬、飼) ・人口減少のスピードを緩めたい(田、志) ・限界集落になってほしくない(伊、犬、瀬、飼) ・村がなくなっほしくない/集落が存続してほしい(田、志、伊、瀬) ・高齢者とシカ・イノシシの島になってほしくない(犬) ・高齢者の一人暮らしが増加してほしくない(瀬) ・10年後、せめて100戸の世帯があっほほしい(瀬) ・人口が多くなり、若者が多くなり、商工業は活性化され、地域が活性化されてほしい(伊) ・50年前のように人がたくさんいて、子どもたちが大勢いる地域であっほしい(伊) ・人口減少はどうしようもない(瀬) ・あきらめている(伊) 	
子ども・若者	<ul style="list-style-type: none"> ○対馬の中では若い人が多い方(坂、檜) ×子どもの減少(田、伊、高、瀬、飼) ×後継者不足(田、伊、高) ×家に子どもが残らない(瀬) ×新卒者の人口流出(御) ×毎年若い人たちが都会へ出ていく(飼) ×島外に出て行く家族が多い(犬) ×子どもがまったくいなくなり、地区は高齢化していくばかり(志) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「帰ってこいよ」と呼びかける(瀬) ・子供の問題、地域づくり等についての映写会、意見交換会などを行う(瀬) ・産業を何とかする(坂、檜) ・島おこし協働隊のように田舎に住みたい人たちを集める(伊) ・小さい頃の教育で、対馬に残るかどうかが決まるのでは？(田) ・若い人が残りたいと思える仕事を作りだす(田) ・空き家バンクの登録を進め、U・Iターン者が住めるように(田、志)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
<p>■次世代・後継者(つづき)</p> <p>子ども・若者(つづき)</p>	<p>×今の現状で、島外に出た人が帰ってくることは難しい(田、志)</p> <p>×新しく所帯を持つ人がいない(田、志)</p> <p>×帰郷者がいない(御)</p> <p>×盆正月に帰ってきたい人も交通費が高く頻繁に帰ってこれない(帰ってこれたら、土産などを買うので対馬にお金を落としてくれたりもする)(瀬)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが減ってほしくない(坂、檜、瀬) ・子どもがたくさんできてにぎやかになってほしい(坂、檜) ・若い人が増え、子供の声がする地区になってほしい(犬) ・若者や子供がいる地区になってほしい(御) ・子どもや孫が笑顔で生活できる地区になってほしい(御) ・若者が生活できなくなってほしくない(御) ・若者がいなくなってほしくない(伊、御) ・家業・家財を継いでくれる子どもがたくさんいる地区になってほしい(伊) ・仕事がないため、若い人たちが島外に流出してほしくない(瀬) ・Uターン者等による人口増加でにぎわう地区になってほしい(御) ・後継者が帰ってきてほしい(志) ・若者の地元帰省者が増加してほしい(伊) ・U・Iターン者が増えてほしい(田、志) ・祖父母、父母、子と3世代と一緒に生活する地区であってほしい(田) ・子・孫が都会に出ても、元気にやってくればそれでいい(瀬) ・若いうちは島外で仕事をしてもいいが、年をとったら帰ってきてほしい(田、志) 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために、意識づけをし、地域で空き家の整備・維持管理をする仕組みをつくる(田、志) ・「血縁者に地域を受け継いでほしい」のか、「よそから人を呼び寄せて地域を維持していく」のか、今住んでいる人が、今後地域がどうなってほしいかをまず確認し、計画を自分事としてとらえてもらう必要がある(田、志)
<p>独身者</p>	<p>×独身者が多い(田)</p> <p>×以前はおせっかいやきのおばさんがいたが、今はそういう人はおらず、またそもそも独身の女性がいなかったため、結婚をしようにもできない。(田)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おせっかいやきがまた増えてほしい(田)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■「生活」について	<p>学校</p> <p>○小中学校、保育所がある（坂、檉、瀬） ×学校の統廃合が考えられる（坂、檉、瀬、飼） ・学校、保育所がなくなってほしくない（坂、檉、瀬） ・仁田に小・中学校のどちらかは残してほしい（飼） ・上県に学校を一つは残してほしい（坂、檉、瀬） ・安心して子どもが育てられる環境になってほしい（伊） ・伊奈の学校が復活してほしい（伊） ・知識向上のため学校を充実させてほしい（瀬）</p>	<p>・安心して子どもが育てられる教育環境の整備のため、伊奈小学校の活用、住民一人一人が先生（伊）</p>
	<p>買い物</p> <p>○新鮮な地元産の野菜を安く買うことができる（瀬） ×物価が高い（檉、坂）×地区の商店が閉鎖され、買い物ができなくなった（飼） ×店がない（犬、御、伊、高） ×買い物など、免許を持っていない人は苦勞している（犬、御） ×以前は行商が来ていたが、最近では来なくなった。高齢になって里帰りをして、買い物ができない（田） ・店ができてほしい（犬、御）</p>	<p>・移動販売等に来てもらう（飼） ・週一回程度の移動販売に来てもらう（御、犬） ・少しぐらい高くても地元で買い物をするようにする（伊）</p>
	<p>医療・福祉</p> <p>○診療所、デーサービスがある（坂、檉、瀬） ○福祉サービスが割と充実している ○仁田診療所が週一で伊奈へ来る ×病院が遠い、数が少ない（田、志、伊、御、坂、檉、瀬） ×人口減により、診療所も成り立たなくなるのでは？（瀬） ×休日にも通院できるようにしてほしい（瀬） ×健康診断などの平素の心がけがかけている（瀬） ×診療所の休みが多いので、急病の際に心配（瀬） ×透析患者が自宅で生活できなくなったときに入る施設がない（犬） ・診療所や歯科医院がなくなってほしくない（坂、檉、瀬） ・常時医者がいてほしい（瀬）</p>	<p>・健康診断など、日ごろの心がけ（瀬） ・健康診断をこの地区でできるような仕組みにする（巡回車が来るなど）（田）</p>
	<p>その他公共機関</p> <p>○窓口センター、郵便局、スーパーなど生活に必要な機関がそろっている（坂、檉、瀬） ○交番がある（坂、檉） ×各公共機関（出張所など）が、規模の縮小により使いづらくなっている（犬、御） ×銀行など、金融機関が遠い（瀬） ×地区内に郵便ポストがない（飼）</p>	<p>・郵便局を残すため、魚の発送を！（田）</p>

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み	
■「生活」について(つづき)	その他公共機関	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便局・市役所窓口が現状のままあってほしい(瀬) ・仁田の窓口の支所機能を復元してほしい(御、犬) ・交番がなくなってほしくない(坂、榎) ・将来的に、伊奈郵便局がなくなったら困る(毎月15日に年金をおろしに行くときなど)(田) 	
	交通	<ul style="list-style-type: none"> ○国道沿いでバスの利用に便利(坂、榎) ×バスの本数が少ない、時間帯が悪い(瀬) ×病院、買い物などに行くのに公共交通の便が悪い(田、志、伊、御、犬、瀬) ×高校にバスで通学できない(田) ・海岸通りは潮風が強い日は子どもたちをバスに乗せてあげてほしい(犬) ×ガソリンが高い(瀬、飼) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバスの導入(経営面が問題?)(瀬) ・福祉タクシーの活用(瀬) ・道路網の整備、一般人も利用できる通学バスの運行(循環バス、乗り合いタクシーの活用)(伊) ・バスを中山経由にしよう(志) ・バスを小型化(マイクロバスを運用するなど)し、本数を増やしていく(御、犬) ・せめてマイクロバスが通るようにしよう(田)
	高齢者の生活	<ul style="list-style-type: none"> ×高齢者の独居世帯が多く、将来的に面倒を見る人がいなくなってしまうことが考えられる(瀬、飼) ・高齢者が困らない住民の協力体制ができていて、交通や医療への不安のない地区になってほしい(伊) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域見回り隊(60~70代の人で)を結成し、独居世帯を回る(瀬) ・高齢者への声掛け運動(飼、瀬・計) ・協力して高齢者の安全が確保できるようにする(伊)
■「産業」について	土木建設	<ul style="list-style-type: none"> ・土木建設業が主/建設会社がたくさんある(坂、榎) ○公共事業は近年上昇気味(瀬、飼) ×給料が安い(坂、榎、飼) ×土木建設は仕事に波があり、公共工事が途切れた時に困る(飼) 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事が途切れないように、国に陳情を出す(飼)
	農林業	<ul style="list-style-type: none"> ・米作りは、主に3軒の農家が行っている(機械化により、少人数でできている)(田) ・若い人が一人しいたけをしている(田) ○昔から志多留は稲の生産地として有名(志) ○昔ながらの炭焼、しいたけ栽培ができる(瀬) ○野菜作りのベテランが多い(瀬) ○森林資源は増加している(瀬) ○畑がたくさんある(御) ○山がある(田) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ではなく、地区全体で協働で耕作を行えば、継続が可能なのでは?(瀬) ・6次産業化で収入を増やすことができるのでは?(瀬) ・若者が地場産業(林業など)に従事できるよう、研修活動を展開する。(しかし、それだけでは生活していけないため、他の仕事をしながら、というのが現実的)(瀬)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■「産業」について（つづき）	<p>農 林 業 （ つ づ き）</p> <p>×一次産業（炭焼き、しいたけ、野菜の栽培など）の担い手が減っている（瀬） ×山で働く人がいない（瀬） ×農林業では生計が成り立たない（農業をしている人は、今3軒だけ）（飼） ×農作物価格に波がある（飼） ×行政が輸送コストを補助しているため農業をやっている部分があり、いつまでも行政の補助に頼っている、それがなくなったときにやっていけない（飼） ×圃場整備はかなりできてよくなってきたが、高齢者が多く、将来が思いやられる（志） ・後継者不足の解消・荒廃農地をなくし、被害のない農業生活を確立したい（瀬・計）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 炭焼き、しいたけ、米、野菜作り、牛飼い・・・地区にある資源を生かし、個人ではなく協働で産業を行う。生産、出荷し生活につなぐ。地区全体を豊かにしていく。この10年の間にしっかりそれぞれの専門者（地区の人）につき、学ぶ（無料）。基盤づくりを5年、10年かけてすることにより、成功すれば次世代が受け継いでくれるかもしれない。期待が持てる。みんなが関わることで活気があふれ、寂しさを忘れにぎわう。地区全体の見守りもできてアットホーム的な地区につながる。（瀬） 山や田畑を利用して、グループ活動をする仕事をつくる（飼） 林道の開設（「伊奈崎線」人工林の管理・搬出、シイタケ原木確保のため、はちまき林道を）（志・計） 農林漁業に対する離島の補助金を出してもらえると生活もできるかも（田） 価値を上げる工夫（ブランド化して単価を上げるなど）をする（田）
	<p>農 林 業 へ 耕 作 放 棄 地 ▽</p> <p>×耕作放棄地が多い（伊、高、御、瀬、飼） ×10haのうち9haが休耕地化している（志・計） ・耕作放棄地が増えてほしくない/田畑が荒れてほしくない（田、志、飼）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 休耕地にならない体制づくりの方策として、どんな形が地区にあうのか見当する（圃場整備、島おこし協働隊の提案する事業など）（志） 耕作放棄地で、せめて草刈だけでも行い、景観を維持する→イノシシ・シカ対策にもなり、衛生・環境にも良い（田、志）
	<p>農 林 業 へ シ カ ・ イ ノ シ シ ▽</p> <p>×シカ・イノシシが出る→道路に出て危ない、畑の野菜や花を食べられる、糞やダニが不衛生、人家に入ってくるので危険、米作りに苦勞する（田、伊、御、犬、飼、瀬、瀬・計） ×シカ・イノシシの防護柵が景観を損ねている（伊、御、瀬） ・シカ・イノシシが減ってほしい（瀬） ・シカ・イノシシで出歩けないようにならないでほしい（飼） ・有害鳥獣対策を充実させてほしい（坂、榎）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域活動で竹藪の伐採・除草等を行う（飼） シカ・イノシシの駆除（飼） 狩猟免許取得を市の補助等を利用し、推進する（志・計） 狩猟免許更新にかかる費用の検討（志・計） 区域内に罠を多数設置する（費用の検討）（志・計） 共同で防護柵、網の設置（志・計） 有害鳥獣が保護動植物に与える影響について考える機会をつくる（ヤマネコ・刈州馬との共生を考えるグループと）（志・計） 禁猟区の解除（田） シカ・イノシシの肉を加工して売るなどで生計が立てられるようにする（犬）

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■「産業」について（つづき）	<ul style="list-style-type: none"> ・9割方漁業が主（御、犬） ・海藻の生産もしている（御） ○漁場に好環境を備えている（御、犬） ×漁業者の不振（犬） ×漁業が事業として成りたたなくなりつつある（伊） ×収入が安定しない（田） ×漁獲量が減った（田、伊、高、御、犬） ×シケで出漁が少ない？（犬、御） ×魚価の低下（御、犬） ×燃料代の高騰（伊、高、御） ×磯焼け（御） ×若者が減り、後継者がいない ×担い手の減少/従事者の高齢化（御、犬） ×無法が目立つ（伊）・海、磯で何も獲れなくなってしまう（伊、瀬） ・豊かに暮らせるくらい漁業が発展してほしい（犬） ・海藻などが増え、昔のように獲れるようになってほしい（御） ・漁で生活できなくならないでほしい（御） ・漁業の活性化で人が集まる活気のある村になってほしい（伊） 	<ul style="list-style-type: none"> ・共同で水産加工に取り組んでみてはどうか？（御、犬） ・共同漁業ができないか？（御、犬） ・漁業後継者をつくる（犬） ・伊奈サバブランドをあまり外の人に知られていないため、どんどんPRしていくべき（伊、高） ・価値を上げる工夫（ブランド化して単価を上げるなど）をするべき（田） ・あちこちの漁協が、伊奈サバや鹿見のあかむつなど、バラバラにブランドを作っているが、それらをまとめた「対馬ブランド」としても売り出していったら、もっと売れるのでは？（田） ・輸送費の低コスト化をはかる（伊、高）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・農林水産業を行いながら、年金生活ながら自活している人が多い（志） ・今後は葬儀屋さんがメイン産業になるのでは？（田） ○田んぼと漁ができる（田） ×仕事がない/働く場所がない（志、伊、高、御、犬、坂、檜、飼） ×産業開発が遅れている（伊） ×一次産業しかなく新しく生活できる仕事がないため、小さい子供がいない（田） ×島外の人ばかりを雇用している（瀬） ・働く場所が増えてほしい（犬、瀬、飼） ・もう少し働く場所を改善してもらいたい（瀬） ・新しい産業を開発していきたい（瀬） ・漁をして野菜を作る暮らしをしていきたい（犬） ・安定した仕事が増え、若者が対馬を離れなくていい状態になってほしい（御） ・地元（少なくとも上県町内）で就職できるようになってほしい（犬、御） ・一次産業で生計が立てられるようにし、後継者不足を解消したい（瀬） 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業の発展、雇用の場の創出（御、犬） ・農林漁業に対する離島の補助金を出してもらえると生活もできるかも（田） ・産業ができるよう、資源を最大限に活用する（瀬） ・観光資源を通じた産業おこし（瀬） ・協働隊、支援員等の力を借りて島で生活できる「仕事」を考える（仕事はある。仕事にしていなくてもいい）（瀬） ・国の政策等を利用した対馬自衛隊の強化で雇用を確保する（伊） ・学校を利用し産業を作る（加工場、キャンプ場などの韓国人観光客向け宿泊施設、老人ホームなど）（伊、高） ・伊奈小学校の跡地に高齢者福祉特区を作り、自然環境を活かして都会から高齢者を呼び寄せる（伊） ・生産→販売に結びつく収入が得られるものの開発（志） ・観光産業がないので、韓国人は仁田校区を素通りしてしまうため、韓国人観光客に寄ってもらえるようにする（田） ・農産加工品・水産加工品を島内のイベント会場等に持ち込み、販売をできるようにする（田）

		現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・今はいろんな場所に移動できてしまうが、昔は移動できないから仕方なくそこで活動していた。時代の流れ。(伊、高) ○住みやすい(瀬) ○都会にはない時間の過ごし方ができる(伊、瀬) ○島らしい昔ながらの生活が継続されている(志) ○地区のみんなが協力して、元気に盛り上げようとしている(瀬) ×活気がない/覇気がほしい/淋しい(志、伊、瀬) ×旧6町が合併してからどんどん疲弊したと思う(伊) ×暮らし自体は以前に比べるとよくない(瀬) ×各家庭の収入が少なく、出費の金額が大きい(瀬) ×キーマンになる人がいない(伊、高) ×地区のリーダー的存在の人が高齢となり、その後継者がいない状態(御) ×営農法人などをしてもいいが、事務的仕事・手続等ややこしいことをする人がいない(伊、高) ×高齢化・人口減少で各年齢層がそろっていないため、活気がない(御、犬) ×30代と60代に住民が二極化していて、働き盛りの人がいない(伊高) ・活気のあるまちになってほしい/活気がなくなってほしくない/淋しい地区になってほしくない(志、御、坂、檉) ・笑い、笑顔の絶えない地区になってほしい(田、伊) ・無気力な地区になってほしくない(志) ・安心して暮らせる地区になってほしい(犬) ・若者と高齢者が協力して地域を作っていくしてほしい(伊) ・みんながボランティアを快く行う地区になってほしい(犬) ・志多留おこしという団体が入ってきてほしい(志) ・犬ヶ浦ならではの特色ある地域づくりをしていきたい(犬) ・高齢化が進みさみしくなり、外国勢力の侵入があったりすることがあってほしくない(志) ・新しいものを求めることも大切かもしれないが、既設のものを大切にしていきたい(犬) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域がやってみようとしていることに、行政に入ってきてもらい、活性化した地域に(瀬) ・伊奈小中学校をうまく利用したい(伊、高) ・クリーンアップなど行政主導のことも、きっかけとして続けていけばいい(伊、高) ・10年後の市の施策を具体的に区長にも提示していくことが必要(志) ・島おこし協働隊が実施する、「自然共生型モデル農村における滞在型・学習型の環境事業推進構想」に積極的に協力し、活性化策を検討する(志・計)
	外部との交流	<ul style="list-style-type: none"> ○志多留地区は学識経験者も多く、適宜それなりの交流がなされていると思う(志) ○「島おこし実践塾」を中心に、交流がある(志) ○島おこし実践塾、域学連携を通して地区住民との関わり、若者からの元気が伝わる(志) ○たんぼの学校、やまねこ先生活動がある(田) 	<ul style="list-style-type: none"> ・民泊登録により、島外からの来訪者を呼び込む(瀬・計) ・伝統ある地区内各所をPRし、交流人口を増やす(伊) ・住民が元気で人を受け入れる寛容さを持ち、インターン等若者たちにもどんどん来てもらう(志)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよ	<p>外部との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ×他の地区との交流がないので、いろんなことが入ってこない（志） ×誰も来ない。（伊） ×人間不在で何も成立しない（伊） 	
く、地域づくり（つづき）	<p>人柄・内部での交流・助け合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○おすそ分け・物々交換をよくしている（田、伊、御、犬、瀬） ○助け合いの気持ちを持っている（志、瀬、飼） ○お葬式の時には近所総出 ○近所付き合いがある、気楽に声の掛け合いができる（田、志、伊、犬、瀬、飼） ○同じ仕事（漁業）の人が多いため、交流が多い（御） ○ボランティアなどで絆が深まっている（瀬） ○顔をほとんど知っている（御） ○人間関係がいい（犬） ○学年関係なく子どもたち同士が仲がいい（犬） ○病気がちだが周囲が励ましてくれる（瀬） ○親切/人情が厚い（志、伊、御、坂、榎、瀬） ○すぐに仲良くなることができる（坂、榎） ○絆が強い（坂、榎、飼） ○子どもたちがよくあいさつをする（飼） ○犯罪が少ない/鍵を閉めなくても安心（志、犬、坂、榎、瀬） ○集まりごとは少ないが、買い物や日常生活の中で交流や情報交換がなされている（坂、榎） ○子どもたちが小さいころ、安心して外に出すことができた。地区の皆さんが見守ってくれているという安心感があった（志） ×昔に比べると交流が少ない（お祝い事などを家ですることが少ないため）（御） ×住民同士の交流が薄れている（伊） ×大人、子どもの出会いの場所、出会いの機会がない（伊） ×人との絆が遠くなっている気がする（伊） ×何かしようとするとなみ言葉が多い（伊） ×信じられない、怖い（伊） ×協力性がない（御） ×若い人がいないので、少しやりづらい点がある（志） ×いい面とは逆に、距離感を保てない方もいる（瀬） 	<ul style="list-style-type: none"> • 地域でラジオ体操、井戸端会議をするなど、お互い声のかけやすい状況を作る（瀬） • 物々交換、見守りを継続する（御、犬） • みんなが気楽に集まっておしゃべりをしたり、助け合ったり、お茶を飲んだりできるサロンのようなものを作る（犬）

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり(つづき)	人柄 ・×安心しすぎ(瀬) ・×人のことに罹りすぎるところがある(瀬) ・×子どもたちのあいさつができていない(瀬) 内部 ・×個々人の過去のわだかまりがある(瀬) での ・人の姿を見ることなく一日を過ごすような生活になってほしくない(瀬) 交流 ・助け合う心を忘れないようにしたい(瀬) ・住民同士の声掛け、絆がある地区であってほしい(志) ・このままばらばらにならず、近所仲良くしていきたい(犬) ・近所間の親密な交流が低下しないしてほしい(御) ・世代を問わず、役割を分担し合える協調性を持ってほしい(飼) ・地域住民の運動広場、娯楽施設、憩いの場がある地区であってほしい(伊)	
	イベント ・年2~3回地区の集会を行っている(御、犬) ・越ノ坂には祭りなどがく、集会も年に一度(坂、榎) ○神社の祭りがある(犬、坂、榎) ○体育行事ができる施設がある(坂、榎) ○中学校で「あやきり」という郷土芸能に取り組んでいる(坂、榎) ○小学校では、田植え・餅つきなどを地域で行っている(坂、榎) ○旧暦9月9日の最初の日曜日、地区総会をし、地区内の清掃活動を自主的に 行っている(飼) ○伝統的な祭りがある(御) ○盆踊りがある(御) ○クリーンアップ作戦は多くの住民が参加し、活気がある(伊) ○伊奈の経堂、孝行供養塔、茂江浦の捕鯨と墓地、その他種々の伝統がある (伊) ○年2回、伊奈久比神社、能理刀神社の祭りを行っている(伊) ×お祭や行事が減った/簡素化されている(御、犬) ×人の数が減り、協力者が少ない(御) ×地区で集まるのが少なくなった(坂、榎) ×人口が減り、イベントができなくなりつつある(瀬) ×昔のように、盛んではない。少し淋しい気持ち(志) ×青年時代には、お祭りや漁願などでは相撲とか芝居等があったが、現在では 少子高齢で、そのようなことは行われなくなった(志)	・地区総出で花見(瀬) ・目保呂の桜やコスモスのイベントを(瀬) ・初午祭を続けて観光客を増やし、目保呂ダム馬事公園の知名度アップに (瀬) ・学校で3世代交流の授業などを取り入れる(瀬) ・少人数活動(愛好会、レジャー野菜、花部会など)で絆を(瀬) ・盆踊りの復活(瀬、瀬・計) ・老若男女出合いの場づくり(瀬) ・仁田校区での運動会(榎、坂) ・できれば青年団など若い人にも郷土芸能を覚えて、講師として活動してほし い(坂、榎) ・年代問わず集まれるイベントをする(飼) ・地区対抗のスポーツ大会の開催(飼) ・地区でも交流活動を行う(餅つき大会、ゲートボール大会など)(飼) ・地域で学校行事などを支援する(飼) ・各地区から委員をだし、祭りやスポーツの大会を計画し、実行する(御、 犬) ・盆踊りなど、みんなが集まる行事をする(御、犬) ・地区や、地区から近いところでイベントをしてほしい(志) ・旧伊奈校区での体育大会の開催(グランドゴルフ等)(志・計) ・ラジオ体操を毎朝する(志・計)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり(つづき)	<p> ×昔はホケンキョウ、センカミと地域に根付いた行事があったが高齢化でなくなった(志) ×お祭り・イベント、住民の交流の場はそんなにない/少ない(伊、御、犬) ×伝統行事など、引き継がれずすたれている/歴史文化伝統も今はない(伊) ×昔のような村中が一緒になり、天地に感謝する風景など見られない。すべてに活気がない(伊) ×昔は祭りも盛大に行われていたが、今は高齢者が多く小規模になった(伊) ×数年前からほかの地区との競技大会がなくなった(瀬) ×行事の予算が少ないので、にぎやかにできない(瀬) ×高齢化に従い、動きが少なくなり交流の場が持たなくなってきている(瀬) ×盆踊りを毎年3日間しているが、知っている人がいない(御) ×盆踊りやホケンキョなど、少子化が進み成り立たなくなってきている(御) ×盆踊りがなくなった(瀬、犬) ×盆の奉納相撲が十数年前になくなった(飼) ・育成会は、関心のない親とある親の差が激しい(坂、檉) ・高校生にも育成会に参加してもらいたい(坂、檉) ×イベントは多いが、重なることが多い(坂、檉) ×田植えや麦づくりなど、田畑作業がなくなり、「ゆい」などを行うことがなくなった(瀬) ・校区、地区での交流活動がある地区になってほしい(飼) ・地区での活動が盛んになってほしい(田) ・区民大会が復活してほしい(坂、檉) ・伝統文化が引き継がれてほしい(伊) ・50年前のように大勢でお正月行事などをする地区になってほしい(伊) ・伝統的な伊奈久比神社の祭典が毎年開催してほしい(伊) ・末永く志多留の歴史文化伝統が引き継がれてほしい(志) ・ホケンキョ、センカミ等地域に根付いた行事を一つくらいは残したい(志) ・初午祭がなくなってほしくない(瀬) ・地域の行事・伝統を終わりにせず、ずっと守り続けてほしい(瀬) ・集落の人々が集まれる場が増えてほしい(瀬) ・盆踊りを継承していきたい(瀬) ・お年寄りの知恵が継承できなくなってほしくない(瀬) ○火の神様(祈願祭)(瀬・計) ○地区内清掃(瀬・計) </p>	<p> ・月一回程度みんなで楽しく過ごし、交流を深めるような場を作る(例：カラオケなど)(田) ・祭りをどんどんやる(犬) </p>

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり(つづき)	イベント・伝統(つづき) ○初午(旧暦)(瀬・計) ○目保呂ダム馬事公園周辺美化活動(瀬・計) ○施餓鬼(瀬・計) ○コスモス祭(瀬・計) ○目保呂ダム馬事公園周辺桜植樹(瀬・計) ○国本神社お堂開き(瀬・計) ○満三(円明寺)(瀬・計) ○大福祈願祭・初寄り(瀬・計) ○初午祭(瀬、瀬・計) ○国本神社の祭り(盆祭、例祭)(瀬) ○ホケンキョウ(田、御、瀬、瀬・計) ○八十八ヶ所に参拝者が来所する(瀬) ○弘法様祭(瀬) ○氏神様の祭りがある(志) ○クリーンアップ大作戦(志・計) ○五王神社例祭(志・計) ○漁願祭(志・計) ○敬老会(志・計) ○しめ縄づくり(志・計) ○荒神祭(志・計)	
観光資源・歴史	○流域面積対馬最大の仁田川がある(瀬) ○目保呂ダム、馬事公園がある(瀬) ○国本神社がある(坂、檜、瀬) ○国本神社の大スギ(瀬) ○八十八ヶ所がある(瀬) ○火の神様(瀬) ○対州馬がいる(瀬) ○松浦桂川先生(瀬) ○円明寺の大ケヤキ(瀬) ○小宮家の桜(瀬) ○島本の榎(瀬) ○伽藍様(瀬) ○城の陔(瀬) ○観音堂(瀬)	・この史跡を整備し、遊歩道を活かして地域おこしに活用したらよいのでは？(瀬) ・馬事公園への観光客に対して、お金が回るような何かをする(瀬) ・仁田川の公園化(瀬・計) ・対馬八十八ヶ所四十九番礼所に通じる散歩道の整備・公園化(瀬・計) ・松浦桂川の墓を活用した観光・地域活性化(瀬・計) ・目保呂ダムにおけるアユ・ウナギ・カニの養殖(瀬・計) ・目保呂ダム上流域を利用したコスモス・桜・紅葉等の植栽による公園化(瀬・計) ・伝統行事の掘り起し(犬) ・歴史の見直し、伝統的文化の充実(犬) ・遺産の案内板をもっと整備する(志)

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
<p>■ 楽しく、住みよい地域づくり（つづき）</p> <p>観光資源・歴史（つづき）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○磯渡（いそと）（瀬） ○宝蔵寺（瀬） ○御嶽（原生林）がある（瀬） ○史跡がある（榎、坂） ○稲が伝来した場所とされる伝説がある（伊） ○古墳、貝塚島の歴史遺産が有名（志） ○縄文、弥生遺跡、大將軍山古墳、石垣のたたずまい（志） ○貝塚、古墳と歴史遺産がある（志） ○いろいろな古い歴史がある（志） ○大將軍山には古墳があり、米田津代利邸裏には、千年塚もある（志） ○外国の国が見える（田）×遺産の案内板の整備が不十分（志） ×地域の歴史に関する資料がない（犬） <ul style="list-style-type: none"> ・対州馬の数が増えてほしい（瀬） ・仁田のゴルフ場を維持していきたい（飼） ・神、仏様などを大切に保存し文化財として残してほしい（志） 	
<p>自然・景観</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・景観 ○自然が豊か（志、伊、犬、坂、榎、瀬） ○空気がきれい、おいしい（伊）○山に囲まれている（御、坂、榎） ○野生生物が多い（坂、榎）○海が見える（坂、榎） ○田んぼが多く、緑が多い（坂、榎） ○昆虫がたくさん見られる（瀬） ○子どもが虫取りや川遊びができる（瀬） ○スギ・ヒノキなど森林資源の蓄積は増大している（瀬） ○新春の若葉がきれい（犬） ○海岸線がすばらしい（犬） ○自然の景色、船や家明りの風景がいい（犬） ○都会のような込み入った場所がない（犬） ○家の周り、道端に花がいっぱいでいい（飼） ○目保呂ダムの花（桜）がきれい（瀬） ○桜やツツジ、紅葉がきれい（坂、榎） ○目保呂ダムの風景・環境はいい/草刈がよくされている（瀬） 	<ul style="list-style-type: none"> ・風景を活かした環境、公園づくり（瀬） ・自然を活かすため、道路側の草刈りを年4～5回に。（瀬） ・通学路の景観整備（花壇をつくるなど）（飼） ・道路沿いがさみしいので花を植える（飼） ・潮が上がらないように道路の整備（犬） ・道路の側面整備（犬） ・海を汚さないように一人一人が注意する（御） ・里山の保全のため、ふるさと納税への協力を呼びかける。（志） ・里山の荒廃防止のため、不在地主の固定資産税を増額してもらう（志） ・市道のわきに花を植える（志・計） ・（天然ウナギ用に）環境にやさしい魚道を造る（田） ・仁田川の雑木・雑草の除去（瀬・計） ・家庭排水が集まる箇所に溜柵を作成し、EMダンゴ投入による環境整備を行う（瀬・計） ・河川敷の草刈りや整備などを年数回行う（坂、榎） ・川の清掃活動を行う（飼） ・仁田川の河川敷の整備（飼）

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
<p>■ 楽しく、住みよい地域づくり（つづき）</p> <p>自然・景観（つづき）</p>	<p>○海岸の風景がよい。海に夕日が沈む風景はきれい（御）</p> <p>○ツシマヤマネコがいる（伊、高）</p> <p>○魚が新鮮でおいしい（田、伊）</p> <p>○堤防からイカやアラカブ、アジなどさまざまな魚が釣れる（伊）</p> <p>○風の音、波の音、鳥の音が聞こえる（志）</p> <p>○荒れてはいるが、田ノ内の田園風景、志多留湾の入り江がある（志）</p> <p>○海岸から木坂郷崎が一望できる（志）</p> <p>○志多留川にこびり白鳥が2年以上住みつき、住み心地の良さを印象付けている（志）</p> <p>○山の幸、海の幸に恵まれ、たとえ将来的に食糧不足が来ても大丈夫（田）</p> <p>○水生生物（田）</p> <p>○メダカがいる（田）</p> <p>○ホタルが見れる（田）</p> <p>×天然ウナギがいなくなった（田）</p> <p>×里や里山が荒れている（志）</p> <p>×25、6年前までは貝ほり（マテガイ、ハマグリ）ができたが、環境が変わりできなくなった（志）</p> <p>×以前はミナやサザエを拾って食べたりもしていたが、今はそういうわけにはいかない（志）</p> <p>×防波堤に、暴風雨や台風に向けて防護柵（金網）を設置してほしい（志）</p> <p>×山からの流土、石が海の入り口で集積している（伊）</p> <p>×青のりが取れなくなった（坂、榎）</p> <p>×河川敷がどろでぬかるんだり、草が伸びたりしている（坂、榎）</p> <p>×護岸の形状が造られたものが多い（もっと自然的な形にしてもよいのでは？）（飼）</p> <p>×山に囲まれているので花粉が多い（飼）</p> <p>×大陸からの草花が減った（犬）</p> <p>×コンクリートの工事によってだんだんと自然が奪われつつある/環境破壊がはなはだしい（犬）</p> <p>×高段にあった畑は雑木が生い茂っている（御）</p> <p>×スギ・ヒノキは手入れされず放置状態となっている（御）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川で魚釣りができるようになってほしい（瀬） ・川にアユが増えてほしい/アユがいなくなってしまう（坂、榎、飼） ・山の木が育ちすぎて陽が当たりにくくなってほしくない（飼） 	

		現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり（つづき）	自然・景観（つづき）	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷の景観がよくなってほしい（飼） ・自然環境が豊かなまち（飼） ・季節の花がたくさん見られる場所があってほしい（坂、榎） ・里山の保全がされている地区であってほしい/荒れているところの手入れがされてほしい（田） ・せめて今の環境を残したい（田） ○川にがきれい/川で泳げる（飼） ○川にアユがいる（坂、榎、飼） ×河川が昔の面影がない（瀬） ×河川は土砂が盛り上がり、草木で川に入れない（瀬） ×川が汚れている（瀬） ×水流がほとんどない（瀬） ×川の魚が減った、川からアユがいなくなり、コイになった（瀬） ×アユが少なくなった（坂、榎） ×川にコイがいる（飼） ・前みたいに川で泳げるようにしたい/子どもが遊べるくらいきれいな川になってほしい（瀬） 	
	空き家	<ul style="list-style-type: none"> ×空き家が多い（田、伊、高、坂、榎、瀬）→雑草等の景観が悪い、安全面でも心配（瀬）、今後近所のひとに迷惑が掛かってくるようになるかもしれない（飼）、集落の景観が悪くなっている（伊） ・空き家が増えてほしくない（犬、坂、榎、瀬、飼） 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家をうまく活用する（飼） ・行政指導をお願いする（飼） ・空き家バンクの登録を進める（志・計、瀬・計）
	ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> ○集落内はごみが少ない（瀬） ×道端にごみが多い（伊、瀬、瀬・計） ×海や山にごみを捨てる人がいる（瀬） ×海岸にごみが多い（高、御） ×林道などの山林の中に粗大ごみの山が多い（伊） ・年中漂着ゴミで埋め尽くされているというふうになってほしくない（伊） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クリーンアップ作戦以外に、定期的に地区内清掃を行う（志・計）
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者が元気（御、瀬） ○高齢者が元気で、毎日ゲートボールをしている（飼） ○毎月、「おたっしゃ塾」は開かれている（志） 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクエアステップ（健康運動）を高齢者に紹介（坂、榎） ・高齢者の健康を維持するために、ゲートボール大会を増やす（飼） ・市役所より、健康についての学習会をしてもらおう（志・計）

	現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり（つづき）	子どもの遊び場 ×子どもたちが危ない場所で遊んでいる（瀬） ・子どもが川ではしゃぎまわられるようになってほしい（瀬）	・危ない箇所に注意・危険の看板を作っては？（瀬） ・子供が遊べ、動物と触れ合えるような公園を作ってほしい（飼）
	交通・安全・防災 ○水害がなくなった（瀬） ○道路条件がいい（瀬） ○道幅が狭い場所もあるが、通行する人が気を付けているため、安全（瀬） ○地区の方や警察が横断歩道に立って登校中の子どもの見守りをしている（犬）×舟志宮原線の県道幅が2m足らずで、危険（瀬） ×イノシシの柵で車が通りにくい場所がある（瀬） ×街灯が少ない（伊、坂、榎、瀬、飼） ×馬事公園までの道のりで、カーブミラーが少ない（瀬） ×国道で狭いところが多い（坂、榎） ×道路が悪いところがある（陳情を出す予定）（坂、榎） ×道端に車を止める人が多い（御） ×民家近くの樹木が大きくなり危険（御） ×犬が浦トンネル内が薄暗く狭い（御） ×車の事故はないが、自転車の事故が心配（御） ×港湾と道路の拡張整備をしてほしい（御） ×満潮になると道路が冠水する（御、犬） ×陳情を出しているが、行政が対応してくれない（御、犬） ×道路の見直しが必要（伊） ×地震や津波が来た時の安全が確保されていない（伊） ×平成25年度から実施されている、丸山バス停、原田前区長住宅裏市道拡張工事により新設された防護柵を、安全のため高くしてほしい（志） ・洪水の起こらない河川になってほしい（瀬） ・高齢者が多いので、道のでこぼこをなくしてほしい（志） ・道路の整備を充実させてほしい（坂、榎）	・地区内の河川の整備（瀬） ・地区内舗装や側溝の整備（瀬） ・県道舟志宮原線の拡幅工事（瀬・計） ・国道382号改良工事（瀬・計） ・宮原川河川改修（瀬・計） ・伊奈ノ内川の水害・砂防対策（瀬・計） ・仁田川の河床浸食対策（瀬・計） ・交通安全対策（瀬・計） ・道路が危ないところなどは、地区で対応できるところは地区で取り組み、できないところは陳情を出す（坂、榎） ・伊奈小中学校の跡地を避難所にする（伊） ・防犯灯の設置（志） ・消火栓の設置（志） ・防火水槽の設置（志） ・市道中山線改良（志）

		現状/こうなってほしい	考えられる取り組み
■楽しく、住みよい地域づくり(つづき)	本土への交通	<ul style="list-style-type: none"> ×本土に渡るのに交通費が高い(飼) ・本土との行き来が安価になってほしい(飼) 	
	消防	<ul style="list-style-type: none"> ×消防団に入る人が少ない(坂、檜) ・全焼火災を数度経験しているため、地区住民の火災予防の意識向上を図る必要がある(志・計) 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区で成り立たなくなってきたため、消防団を合併してはどうか(坂、檜) ・消防団の勧誘強化(坂、檜) ・意識向上のため、消防署より指導を行ってもらおう(志・計) ・消防詰所の定期検査時に、消火栓の使用法の指導を受け、位置確認等をする(志・計)
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ○志多留地区は特に学校の先生が多く出ていることで有名(志) ×犬の放し飼いが多い(瀬) ×犬、猫に大変(瀬) ×動物の飼育の場所、とくに夏場になると臭いがきつい(瀬) ×イベントのある、交流センターまでは遠すぎる(伊) ×地区の個人個人の同意が得られなければ、何をするにしても難しい(プライマリーバランス(?))。お店がないということも、空き家の問題にしても・・・(伊、高) ×代議士の選挙が、巖原には寄るが、上県は素通りしてしまう。(田) ・区長や元気な人達から、緊急のことがすぐに対応してもらえるようにしてほしい(瀬) ・公衆トイレをきれいにしてほしい(瀬) ・瀬田バス停の改修(瀬・計) ・インターネットが使えるよう、行政指導を行う(田) ・市の富国強兵策をとる(田) 	